

わが道（1974）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 129分
初公開日 1974/09/07

【解説】
青森出身の出稼ぎ労働者が行き倒れ、身元不明人として勝手に医大の解剖実験材料として扱われた事件の裁判記録『ある告発――出稼ぎ裁判の記録』（佐藤不器、風見透編著）を基に、名匠・新藤兼人監督が映画化。昭和41年10月9日早朝、河村芳造は、出稼ぎ先の東京・品川の路上で倒れていたところを病院に運ばれるが、移送先の病院で急死する。妻、ミノは夫が死亡して9ヵ月目ようやく医大で夫の遺体と対面するが、それは原形をとどめないもだった……。

【クレジット】
監督 新藤兼人
製作 高島道吉
佐藤不器
能登節雄
赤司学文
原作 佐藤不器 「ある告発-出稼ぎ裁判の記録」
風見透 「ある告発-出稼ぎ裁判の記録」
脚本 新藤兼人
撮影 黒田清巳
美術 大谷和正
編集 近藤光雄
音楽 林光
助監督 小松崎和男
ナレーション 宇野重吉
出演 乙羽信子
殿山泰司
戸浦六宏
佐藤慶
金井大
河原崎長一郎
初井言栄
伊丹十三
森本レオ Leo Morimoto
渡辺文雄